

蔵本委員（無所属ひとわ）

令和8年3月10日

教育長答弁実録

（教育委員会）

（問）高等学校入学者選抜における自己表現の見直しについて

自己表現の効果や課題を学校単位ではなく、県が統括的に検証し、選抜制度として継続していく合理性があるのかどうかを判断すべき段階にあると考えるが、今後も自己表現を継続していくのか、それとも廃止を含めた見直しを行うのか、教育長に伺う。

また、その判断に向けた具体的な検証の在り方と検証時期について、併せて伺う。

（答）

「自己表現」を含みます令和5年度以降の入学者選抜制度につきましては、毎年度、アンケート調査を実施いたしまして、その成果と課題を検証の上、必要な見直しをしてきたところでございます。

今後につきましては、国が本年2月に公表いたしました「高校教育改革に関する基本方針」におきまして、生徒の学びの成果を評価する多面的な入試となるよう改善を求められているところでありまして、引き続き、成果と課題を検証しながら、「自己表現」も含めまして、必要な見直しを検討してまいりたいと考えております。